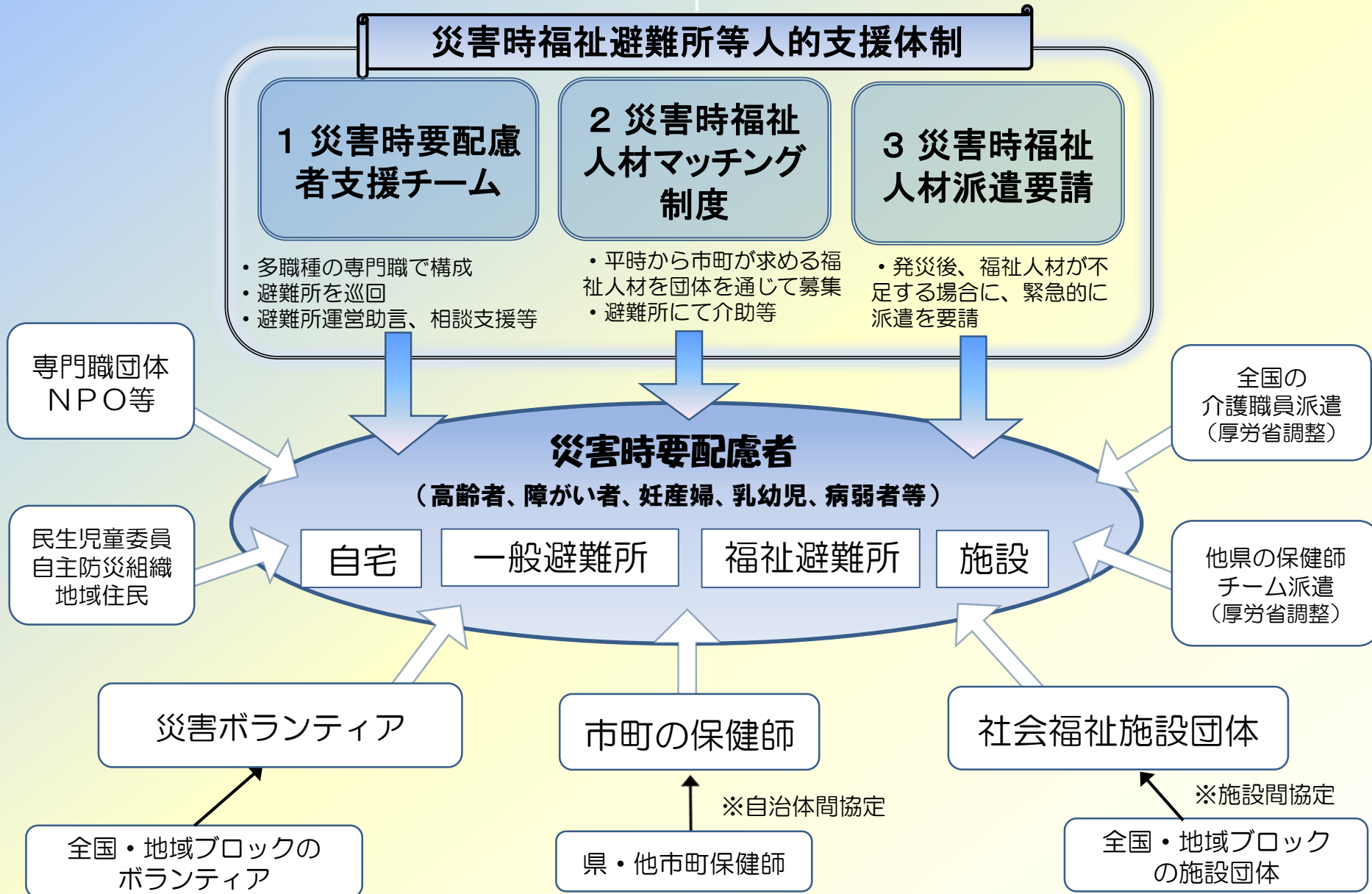


愛媛県災害時福祉避難所等人的支援体制イメージ1



愛媛県災害時福祉避難所等人的支援体制イメージ2

1 災害時要配慮者支援チーム

【平時】医療、看護、リハビリ、介護、福祉等の専門職から募集、メンバー登録

県 → 愛媛JRAT → 団体 → 愛媛JRAT(登録・研修)

【発災時】市町 ← (連絡調整) → 県(派遣要請) → 愛媛JRAT(チーム編成)・(派遣) → 避難所

巡回指導・支援

(避難所運営助言から生活支援まで幅広く支援)

一般避難所(福祉避難スペース)

福祉避難所

避難所運営者

- 市町
- 施設管理者 { 一般避難所: 学校等
福祉避難所: 福祉施設等
- その他 (自主防災組織等地元の協力者)
- 介助員 (要配慮者への相談支援、心のケア、日常生活支援)

平時から訓練等で機能強化

2-① 災害時福祉人材(現役の福祉専門職)

【平時】現役の福祉専門職を対象に募集

市町 → 県 → 団体 → 施設 → 団体 → 県 → 市町(登録)
→ ホームページ → 施設 ↗

【発災時】市町(支援依頼) → 登録者(支援) → 避難所

2-② 災害時福祉ボランティア人材(福祉専門職の離職者・OB)

【平時】福祉専門職の離職者・OBを対象に募集

市町 → 県 → 一般公募 → 市町(市町社協)(登録)

【発災時】市町(支援依頼) → 登録者(ボランティア支援) → 避難所

平時からの
マッチング

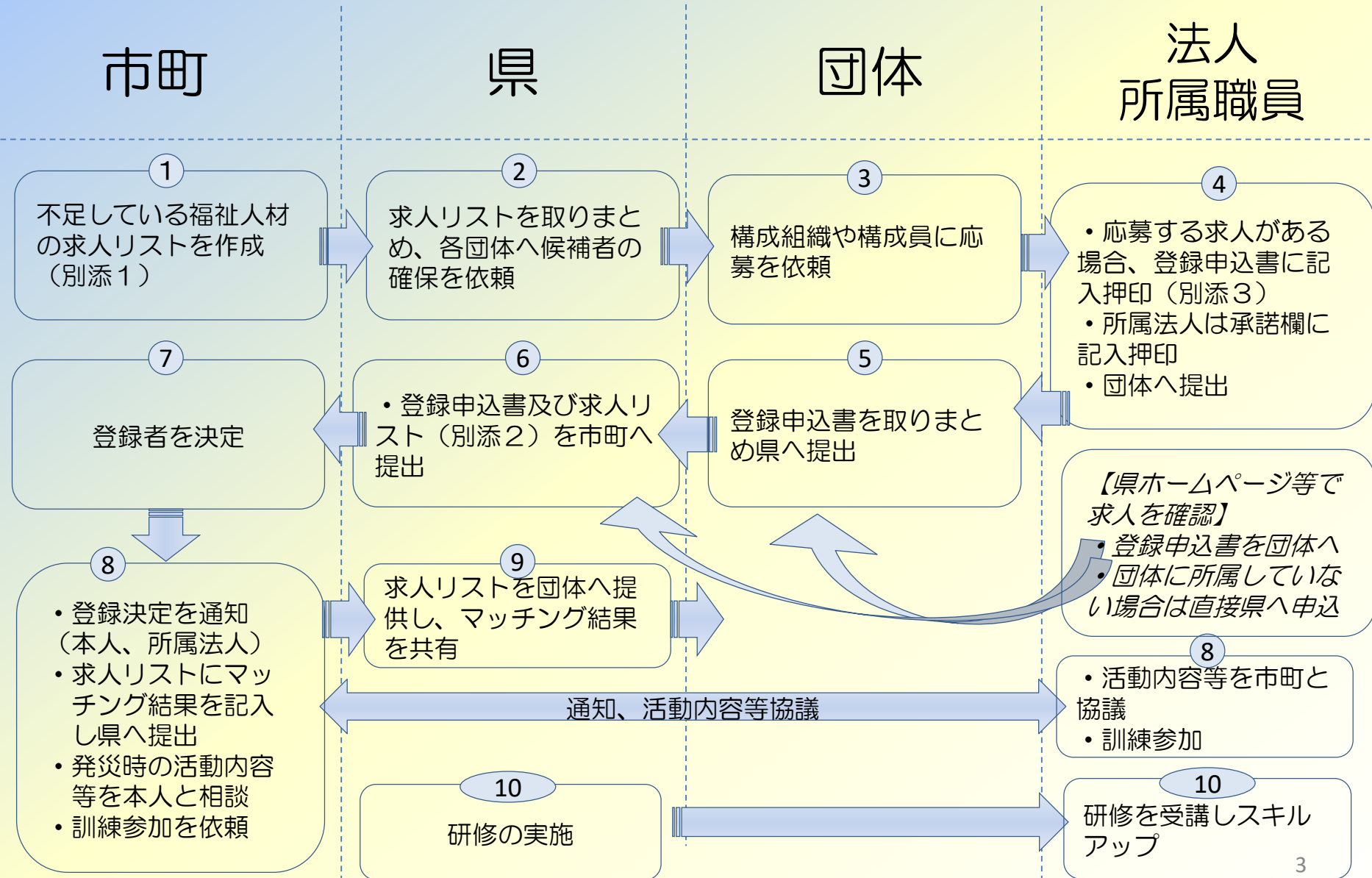
★災害発生後福祉人材が不足する場合

3 災害時福祉人材派遣要請

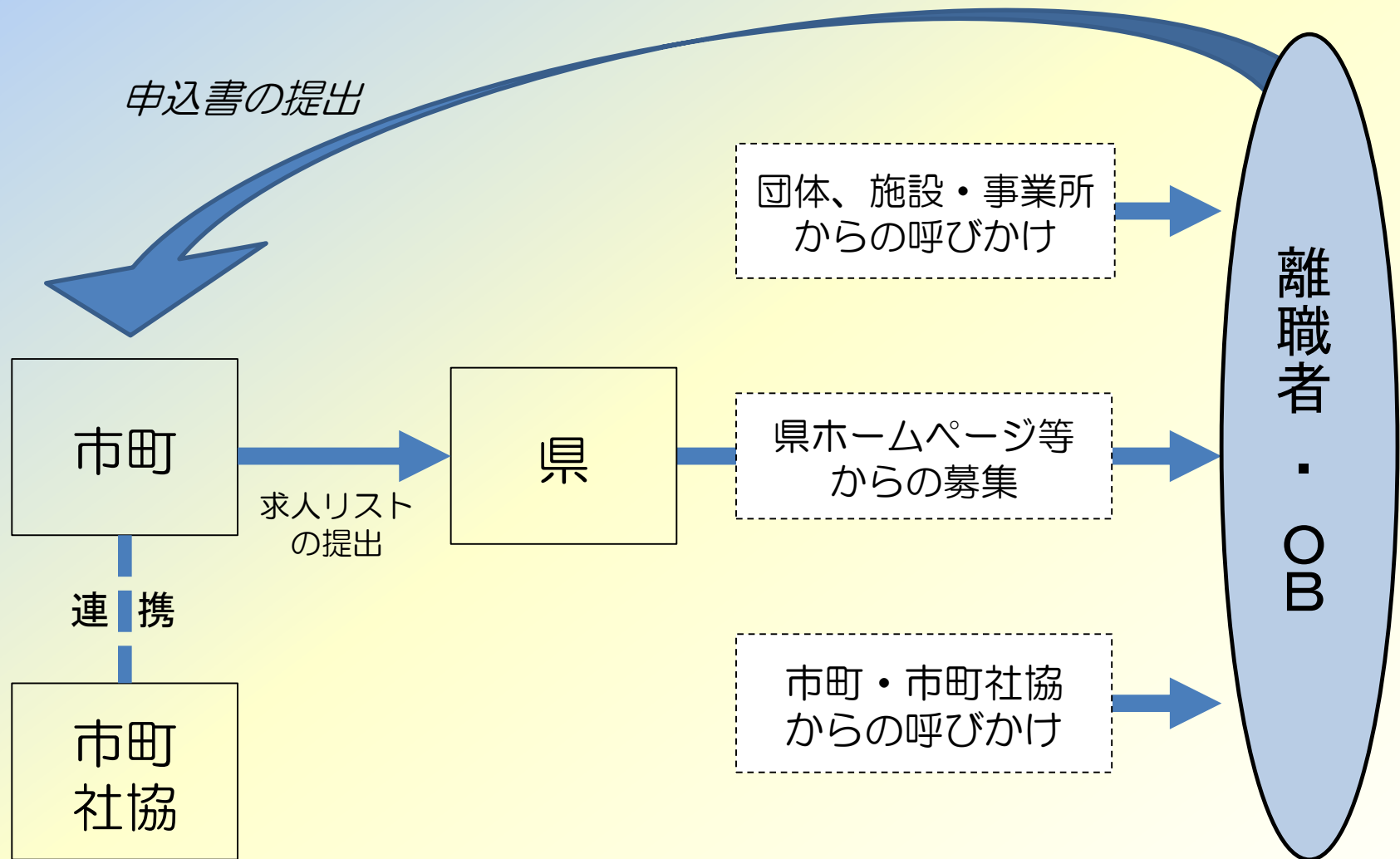
【発災時】現役の福祉専門職を対象に緊急に募集

市町(派遣要請) → 県(調整) → 団体(調整) → 施設 職員(派遣) → 避難所

2-① 災害時福祉人材（現役の福祉専門職） マッチングの流れ



2-② 災害時福祉ボランティア人材（福祉専門職の離職者・OB） マッチングの流れ



災害時福祉人材マッチング制度登録者の活動内容について

【平時】

- ・県や市町が実施する地域の防災、避難訓練等への参画
- ・登録者養成研修等への参加

【発災時】

混乱期（発災～3日）	応急復旧期（4日～2か月）	復旧期（2か月～6か月）
○要配慮者に対する生活相談、生活支援 ・要配慮者からの相談をうけるなど、心のケアに努める。 ・移動支援、食事介助、排泄支援、入浴介助、手話通訳、要約筆記、音訳、点訳などの日常生活支援にあたる。 ・福祉避難所、福祉避難スペースへの要配慮者の受け入れ、移送支援 ※離職者・OBは、現役の福祉専門職の活動支援を補助する。		
○福祉避難所、福祉避難スペースの開設支援 ・要配慮者支援に係る必要な物資、設備の配置確認、組み立て		

愛媛県災害時福祉支援地域連携協議会の概要

1. 目的

県、市町、社会福祉協議会、関係団体等で構成する協議会を設置し、福祉避難所をはじめとする災害時の福祉支援に関する課題の抽出や共有を図るとともに、課題の解決に向けて、福祉避難所等の人材確保や運営方法等の検討を行うことにより、総合的な災害時の福祉支援体制の構築を目指す。

2. 構成(県、市町、団体)

- 愛媛県社会福祉協議会
- 愛媛県民生児童委員協議会
- 愛媛県老人福祉施設協議会
- 愛媛県老人保健施設協議会
- 愛媛県社会福祉法人経営者協議会
- 一般社団法人愛媛県地域密着型サービス協会
- 愛媛県身体障害者施設協議会
- NPO法人愛媛県知的障害者福祉協会
- 愛媛県児童福祉施設連合会
- 愛媛県保育協議会
- 一般社団法人愛媛県医師会
- 一般社団法人愛媛県薬剤師会
- 一般社団法人愛媛県精神保健福祉士会
- 愛媛県ホームヘルパー協議会
- 公益社団法人愛媛県栄養士会
- 県内20市町
- 愛媛県

○愛媛県災害リハビリテーション支援協会(愛媛JRAT)

- ・愛媛県リハビリテーション研究会
- ・愛媛県回復期リハビリテーション連絡協議会
- ・公益社団法人愛媛県理学療法士会
- ・公益社団法人愛媛県作業療法士会
- ・一般社団法人愛媛県言語聴覚士会
- ・一般社団法人愛媛県介護福祉士会
- ・一般社団法人愛媛県社会福祉士会
- ・愛媛県医療ソーシャルワーカー協会
- ・公益社団法人愛媛県看護協会
- ・一般社団法人愛媛県介護支援専門員協会
- ・一般社団法人愛媛県歯科医師会
- ・一般社団法人愛媛県歯科衛生士会
- ・一般社団法人愛媛県訪問看護協議会

3. 協議内容

- ・市町における福祉避難所運営等に関する課題の抽出、共有
- ・人材の確保方策、調整の仕組み等の検討 など